

令和4年度

学校評価に関するアンケート

(前期) 9月下旬実施 結果

- I 生徒・保護者・地域（学校運営協議会委員）・教職員
- II 生徒全体
- III 生徒の学年比較
- IV 体育祭の運営方法について

この結果については、本校HP (<http://edu.city.hagi.lg.jp/susa-jh/>)
にも掲載予定です。

萩市立須佐中学校

令和4年度 学校評価（前期）結果

令和4年10月

は課題と思われる設問項目（3点以上が「そう思う」の肯定的評価）【4点満点】

領域	番号	設問項目	生徒	保護者	地域	教職員	全体
市内 共通	1	地域や社会（学校）をよくするために、何をすべきか考えることがある。	2.4	/	/	/	2.4
	2	自分には、よいところがある。	2.9	/	/	/	2.9
	3	自分は、人の役に立っていると思う。	2.5	/	/	/	2.5
<p>上の3つの設問は萩市のキャリア教育推進のための指標であり、市内全中小学校の共通設問です。この3つの設問について課題が見られます。設問1については「須佐地域の再発見プロジェクト」の活動を中心に一層の地域愛を育むとともに地域貢献の視点から価値付けを行っていきます。また、設問2，3については生徒が主体性をもって自己肯定感や自己有用感を感じられる教育活動が展開できるよう努めていきます。</p>							
知	4	授業中の伝え合いや学び合いの場の確保	3.6	3.2	3.0	3.3	3.3
	5	授業中の「めあて」「まとめ」「振り返り」	3.4	3.2	3.0	3.2	3.2
	6	家庭学習習慣の定着	3.0	3.0	/	2.4	2.8
	7	提出物の確実な提出	3.3	3.1	/	2.8	3.1
<p>依然として家庭学習習慣の定着に課題が見られます。特に、教職員の評価が低くなっています。現状ではまだ不十分だと考えているようです。家庭学習は個人差や学年差があると思いますが、家庭においてもいつも決まった時間に机に着くことから声かけをお願いします。</p>							
徳	8	楽しく充実した学校生活	3.7	3.3	3.1	3.1	3.3
	9	学校のきまりや社会のルールを守った生活	3.5	3.2	3.1	3.2	3.3
	10	いじめ	3.8	3.4	3.2	3.1	3.4
	11	相手を思いやった言動	3.4	3.2	2.8	3.2	3.1
	12	教育相談体制	3.4	3.2	3.0	3.0	3.1
	13	「須佐地域の魅力再発見プロジェクト」を通じた、地域とのつながりの深まりと須佐愛の醸成	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1
	14	チャレンジ目標「美・礼・時」を意識した学校生活	3.2	3.1	3.0	2.9	3.0
<p>生徒の学校生活の充実度やいじめをしないという意識が高いです。今後も日頃から生徒とのコミュニケーションや毎週の生活アンケートを通して、いじめの未然防止に努め、いじめ「0」の学校づくりに取り組んでいきます。</p>							

体	15	意欲的な部活動への取組	3.2	3.2	3.0	3.1	3.1
	16	規則正しい生活習慣（早寝早起き、メディアコントロール、食生活など）	2.8	2.4	2.5	2.0	2.4
	17	感染症対策「新しい生活様式」を意識した安全な生活	3.2	3.3	3.1	3.3	3.2
<p>規則正しい生活習慣の定着、特にメディアコントロールについてはこれまでも指導や小中連携した取組等を行っていますが、なかなか改善されません。今年度は単に使用時間だけではなく、成長期の中学生にとって質の高い睡眠を確保することを目的に、就寝の30分前にはメディアをOFFにすることを呼びかけています。家庭でのご協力をお願いします。</p>							
その他	18	保護者や地域の意見・要望への傾聴		3.2	3.2	3.2	3.2
	19	仕事の効率化・合理化や業務改善				2.7	2.7
	20	学校・学年の情報発信	2.6	3.3	3.3	2.8	3.0
	21	環境整備・美化		3.4	3.3	3.2	3.3
	22	共通理解による組織的な生徒指導や業務				3.2	3.2
<p>仕事の効率化・合理化や業務改善について課題が見られます。本校の一人当たり、ひと月の平均時間外在校等時間は9月末までの集計で42時間となっており、昨年度の萩市の56時間を下回っています。時間外勤務の主な理由は校務分掌業務や部活動です。今後も業務の平準化や部活動業務の分担制に努めていきます。</p>							

以下、自由記述よりいただいたご意見の主旨と回答（必要なもののみ）を紹介します。

【保護者】

・翌月の行事予定を学校だよりに記載してほしい。行事等の参加を問う文書も1ヶ月前くらいから配付してもらえると仕事の休みが取りやすい。

→毎月の学校だよりにはその月と翌月の行事予定を掲載していますが、月の後半に発行するため、ご不便をかけているのだと思われます。今後は、主要な行事に限り、翌々月まで掲載します。また、行事等の案内やお知らせ文書についてはプログラム等内容の調整のためやむを得ず、1ヶ月前にお配りできないこともあったかと思いますが、今後は、1ヶ月前に配付できるよう努めます。

・環境の整備や美化などがしっかりできている。

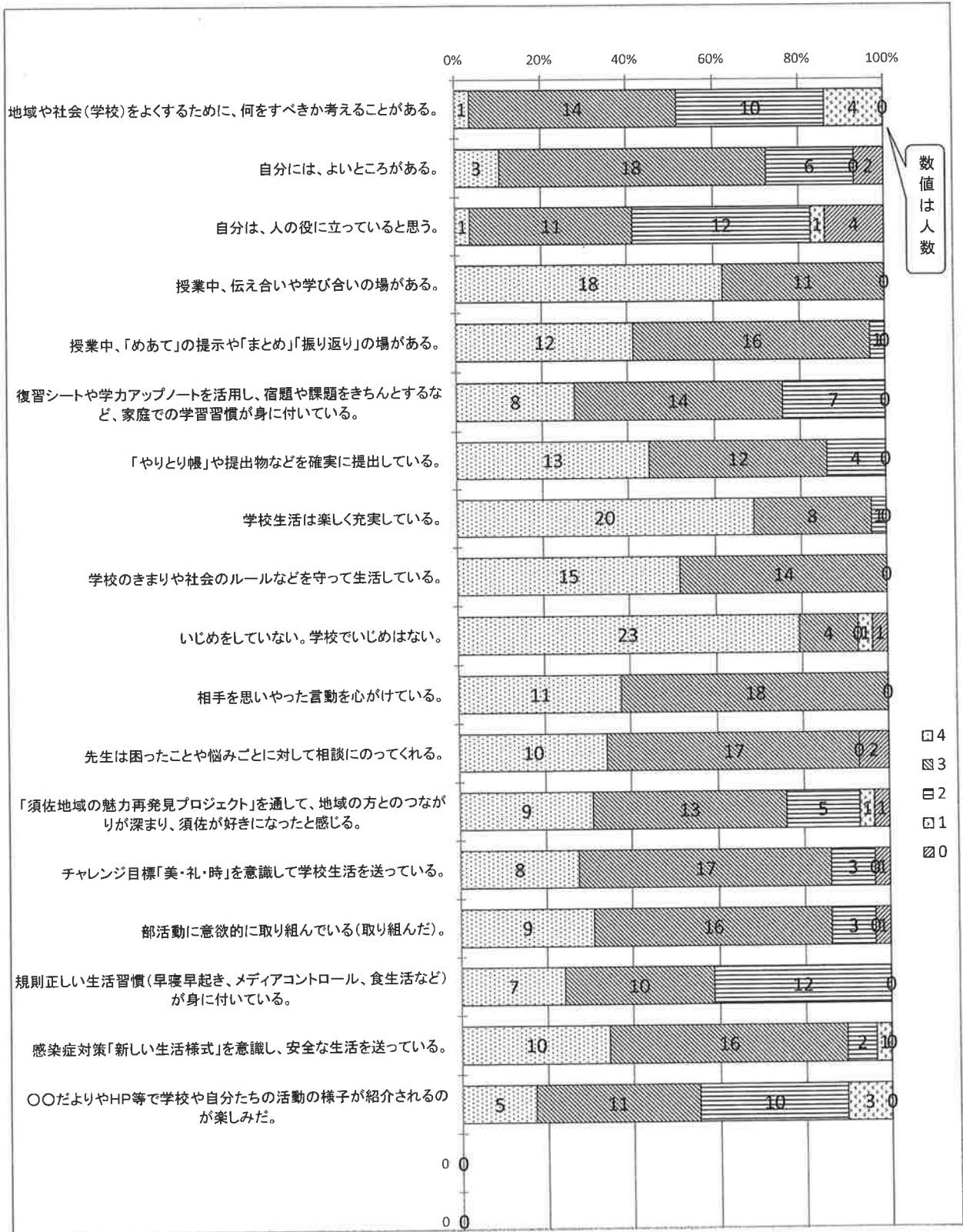
【地域】

・体育祭や熟議の様子では、生徒はいろいろなことに熱心に取り組み充実した生活を送っているように思う。

・コロナ禍の中、先生方、生徒さんよく頑張っている。

生徒全体の集計結果

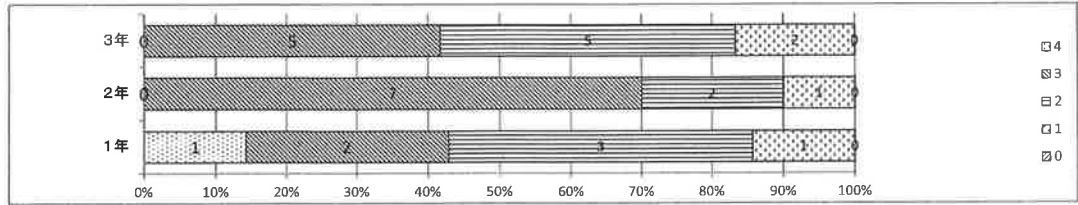
4:とてもそう思う 3:そう思う 2:あまり思わない 1:思わない 0:わからない



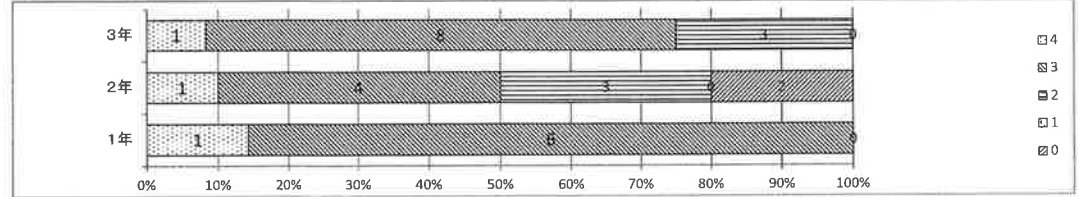
生徒の学年比較結果

4:とてもそう思う 3:そう思う 2:あまり思わない 1:思わない 0:わからない

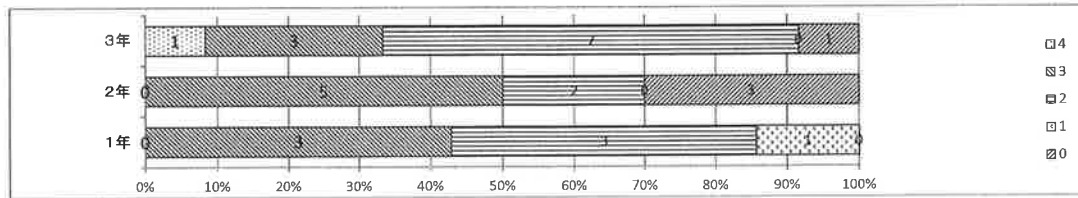
① 地域や社会(学校)をよくするために、何をすべきか考えることがある。



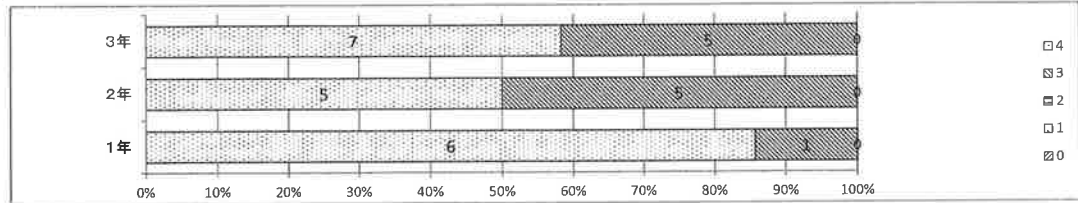
② 自分には、よいところがある。



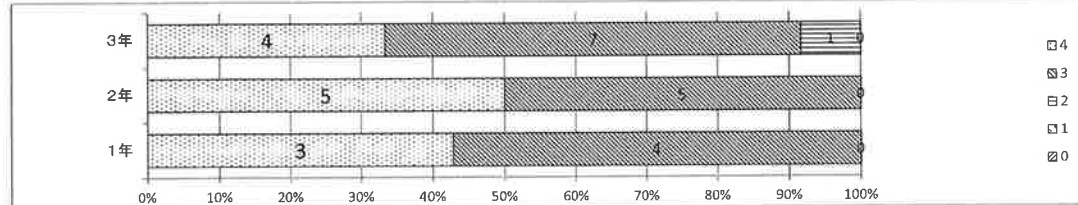
③ 自分は、人の役に立っていると思う。



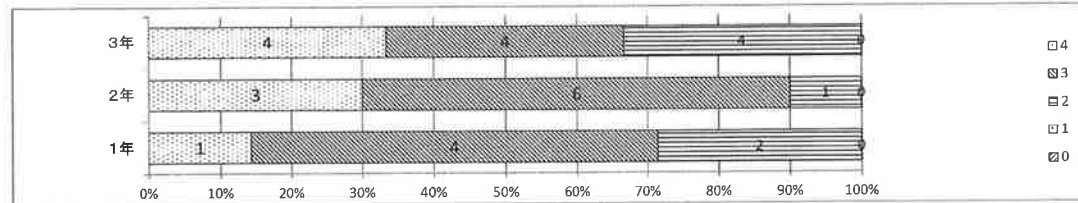
④ 授業中、伝え合いや学び合いの場がある。



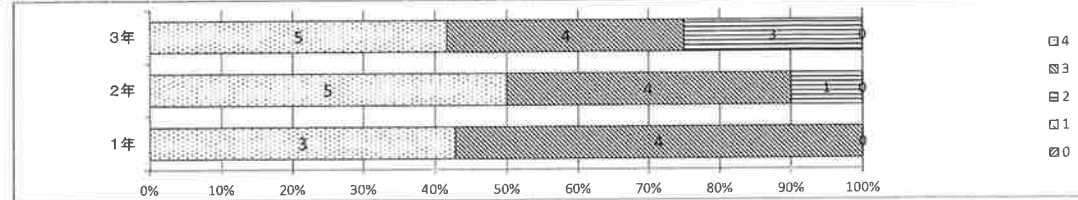
⑤ 授業中、「めあて」の提示や「まとめ」「振り返り」の場がある。



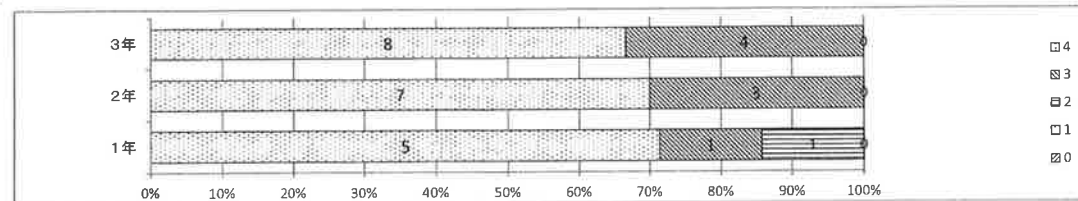
⑥ 復習シートや学力アップノートを活用し、宿題や課題をきちんとするなど、家庭での学習習慣が身に付いている。



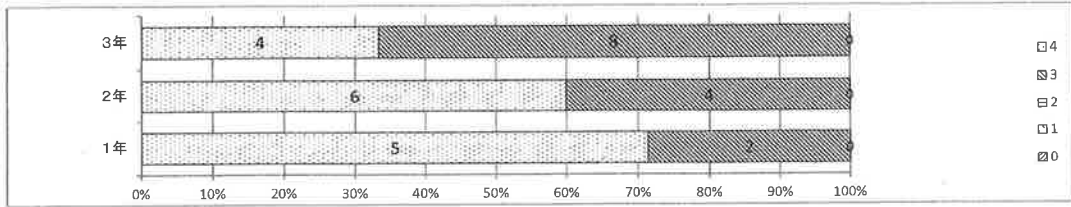
⑦ 「やりとり帳」や提出物などを確実に提出している。



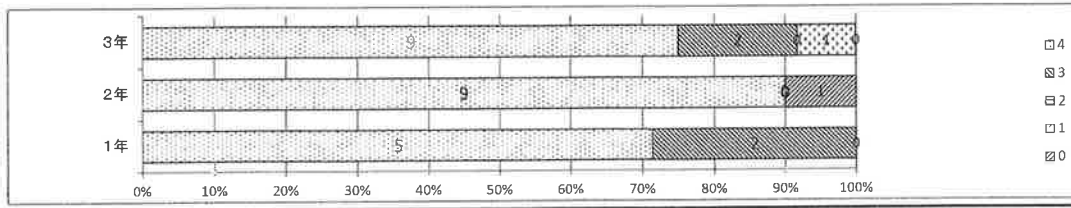
⑧ 学校生活は楽しく充実している。



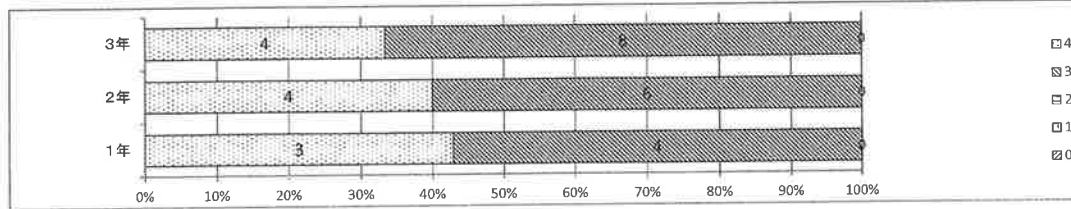
⑨ 学校のきまりや社会のルールなどを守って生活している。



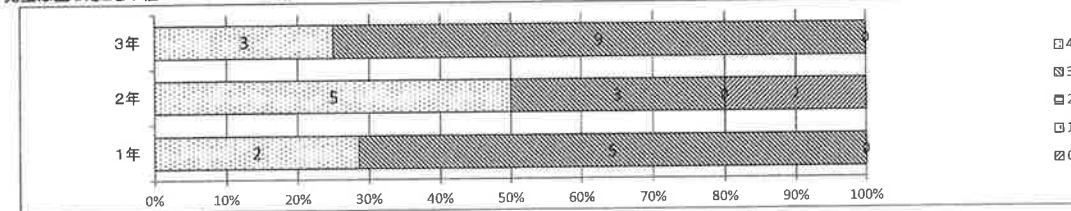
⑩ いじめをしていない。学校でいじめはない。



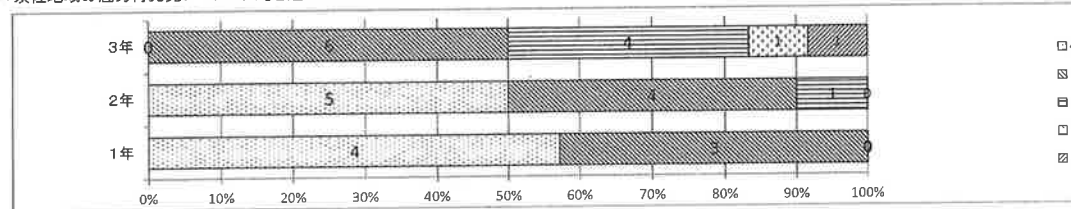
⑪ 相手を思いやった言動を心がけている。



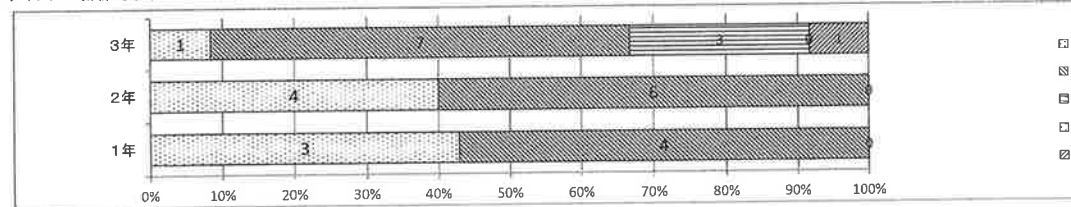
⑫ 先生は困ったことや悩みごとに対して相談にのってくれる。



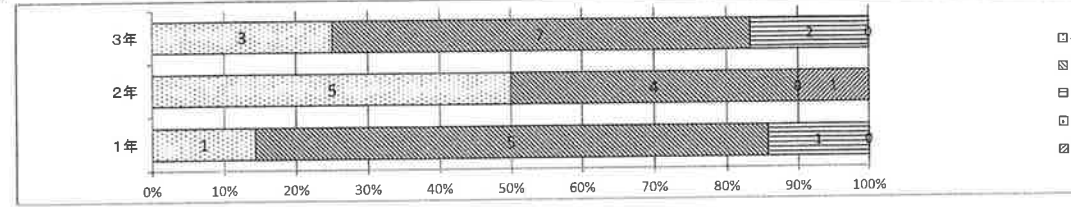
⑬ 「須佐地域の魅力再発見プロジェクト」を通して、地域の方とのつながりが深まり、須佐が好きになったと感じる。



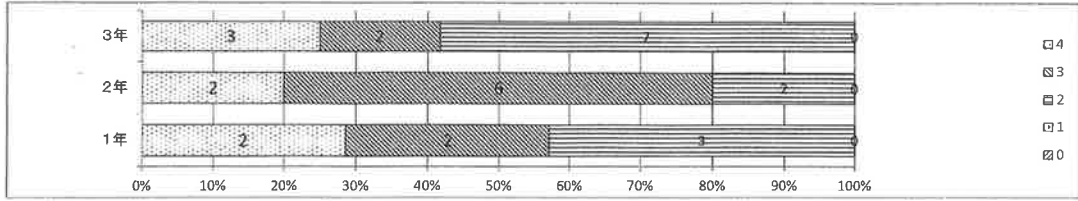
⑭ チャレンジ目標「美・礼・時」を意識して学校生活を送っている。



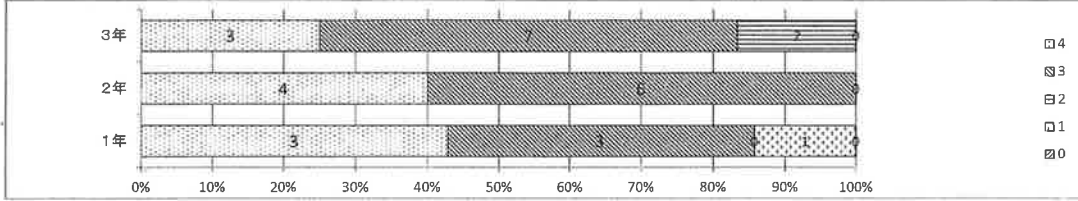
⑮ 部活動に意欲的に取り組んでいる(取り組んだ)。



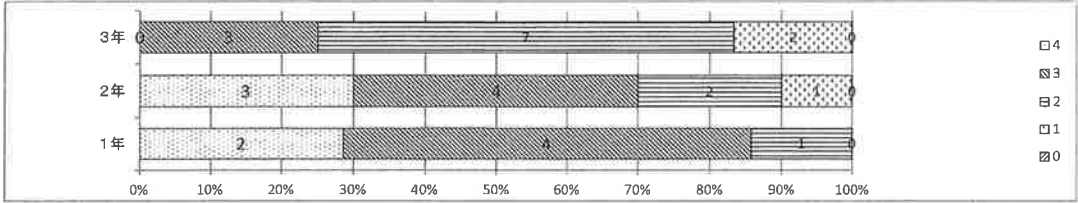
⑩ 規則正しい生活習慣(早寝早起き、メディアコントロール、食生活など)が身に付いている。



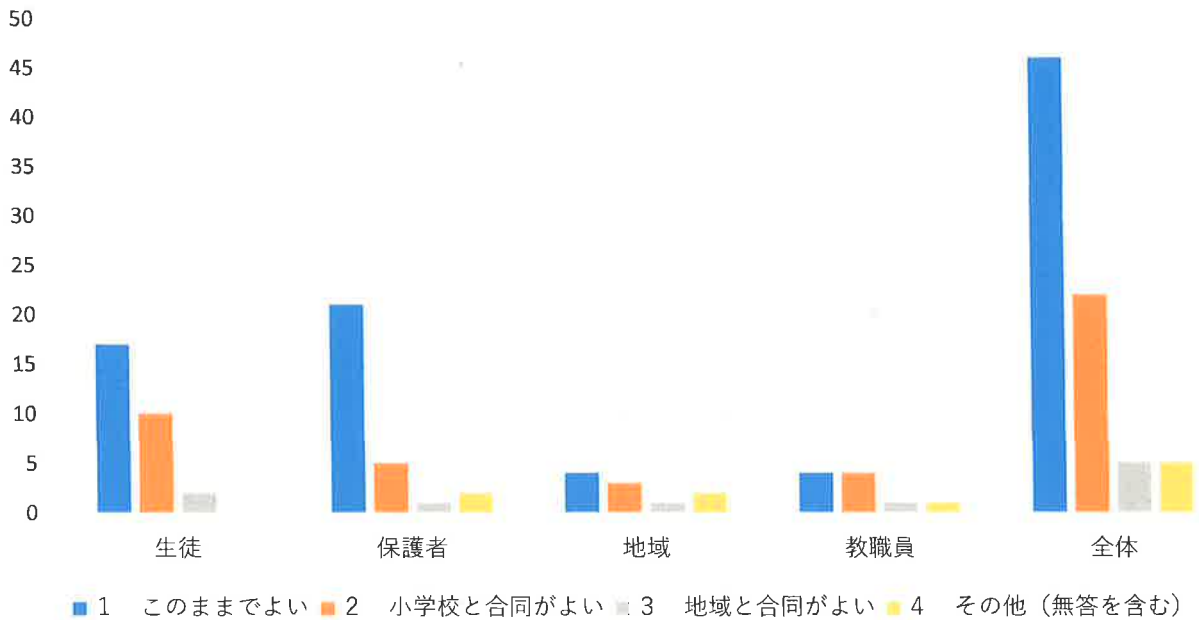
⑪ 感染症対策「新しい生活様式」を意識し、安全な生活を送っている。



⑫ ○○だよりやHP等で学校や自分たちの活動の様子が紹介されるのが楽しみだ。



体育祭の運営方法について



1 このままでよい

【生徒】

- ・時間がかかる。(半日がよい)
- ・中学生ならではの競い合う感じがなくなる。
- ・絶対数が足りないわけではない。まだ、大丈夫。
- ・このままで楽しいと思うから。(盛り上がる)
- ・合同になるのが不安だから。
- ・やり方が分からなくなる。

【保護者】

- ・人数は少なくなっても、中学生の魅力がある。合同だとだらけそう。
- ・小学校低学年と中学生では、合わせるのが大変、実施できる限りはこのままでよい。
- ・現時点ではこのままでよい。
- ・感染症対策のため少人数の方がよい。
- ・午前中で終わるので、仕事の都合がつけやすい。
- ・子どもたちも無理なく、保護者も自分の子どもをゆっくり、じっくり楽しむことができる。

【地域】

- ・今しばらくは。

【教職員】

- ・会場がどちらになっても練習時の会場への移動時間やグラウンドの広さ(トラック)等、安全性に課題がある。
- ・半日であれば、ぎりぎりできる。
- ・できる範囲でやってもよいのでは、(合同実施は)メリットとデメリットがある。

2 小学校と合同がよい

【生徒】

- ・多い方が楽しそう。（人数が少ないと楽しめない競技がある）
- ・人数が少なくなってきたから。
- ・中学生だけでやる意味がない。
- ・小6生に中学校に早く慣れてほしいから。

【保護者】

- ・人数が減ってきている。競技数はそのままでも午前中で終わるのでは。
- ・（小学生の競技中）休憩しながら行えるのはよい。
- ・中学生だけでは、午前中だけでも時間が余っている。
- ・体育祭（競技）に出ずっぱりになる。（小中での時間調整が大変だと思うが）

【地域】

- ・全体を大きくして小中でよい刺激ややりがいを持つべき。
- ・小中互いの良い面を引き出す運営方法がよい。
- ・以前から保護者から何度も話は出ているが、学校が同意しなかった。
- ・生徒たちも休みなく動き回って、休憩時間が少なければ、小中合同で実施もありなのでは。

【教職員】

- ・合同で行うことで観客も増え、盛り上がる。頑張る姿を多くの人に見てもらえる。
- ・小中学生を一緒に育て、見守ることができる。
- ・保護者も半日ずつ2回よりは1日の方がよい。
- ・生徒数が減ると運営や競技を行うのが難しい。

3 地域と合同がよい

【生徒】

- ・地域との交流が増えるから。

【保護者】

- ・地域と一体化し、交流の機会を増やした方がよい。

【地域】

- ・以前から保護者から何度も話は出ているが、学校が同意しなかった。

【教職員】

- ・須佐地域の活性化のため、地域の行事に中学生が参加する形にした方がよい。

4 その他

【保護者】

- ・子どもはもっとやりたいと言っていた。合同でも、合同でなくても、もう少し長くやらせてあげたい。

【地域】

- ・いずれは小中合同で、時期は悩みどころ。